

日本心血管理学療法学会「COVID-19 関連情報特別チーム」
海外の専門情報

No.8

調査者	藤田 吾郎、井澤 和大
情報ソースの刊行日	2020年3月24日
情報ソースの調査日	2020年4月20日
日本理学療法士学会 HP に公開された日	2020年4月25日
日本語タイトル	COVID-19 パンデミック時の非緊急心臓血管検査および手順の延期に関する一般的なガイダンス (American College of Cardiology のWEB サイト上のクリニカルガイダンス)
情報ソース	Tyler J. Gluckman: General Guidance on Deferring Non-Urgent CV Testing and Procedures During the COVID-19 Pandemic (American College of Cardiology Clinical Guidance and Practice WEB site)
情報のカテゴリー	心疾患全般
発信地域	北アメリカ(米国)
DOI	なし
URL	https://www.acc.org/latest-in-cardiology/articles/2020/03/24/09/42/general-guidance-on-deferring-non-urgent-cv-testing-and-procedures-during-the-covid-19-pandemic
要約	<ul style="list-style-type: none"> COVID-19 パンデミック時は、必要な心臓血管治療へのアクセスを維持することを目的として、緊急でない心臓血管検査を延期することを検討すべきである。 延期すべき可能性がある検査には、入院・外来患者の機能評価のための心肺運動負荷試験 (Cardiopulmonary exercise testing: CPX) が含まれる。 その他、延期すべき項目として、心臓リハビリテーション(第一相: 入院患者および第二相・三相: 外来患者)、呼吸リハビリテーション(外来患者)、血管リハビリテーション(外来患者)も含まれる。
最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか?	<ul style="list-style-type: none"> COVID-19の蔓延状況や施設の内状によっては、各種検査のみならず、全ての相における心臓リハビリテーションの延期が推奨されている。 CPX は、マスクを介した気道分泌物との接触、最大負荷による咳嗽誘発によるエアロゾル発生のリスクを生じるため、延期を検討すべきである。